

**(柱4) 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興****～「観光立市よこすか」の実現～**

≪総合戦略 基本目標4 関係人口の創出や定住を促す魅力的な都市環境をつくる≫

**○施策の方向性**

人口減少に伴う消費の低迷や製造業の撤退といった産業面での停滞が続く中、平成26年(2014年)に観光を産業の柱とする「観光立市よこすか」を目指すため、観光立市推進条例を制定し、魅力的な資源を生かしたさまざまな取り組みを進めています。観光を本市の基幹産業として成長させていくためには、にぎわいを消費の拡大につなげていく必要があります。

こうした状況から、都心に近い地理的な優位性や他の都市にはない地域資源を生かし、横須賀らしいエンターテインメント、スポーツによるにぎわいづくりを進めていきます。特に音楽、スポーツには人の心を高揚させる強い力があります。市内経済に停滞感が生じているなか、音楽、ダンス、スポーツを通じて、市民がワクワクする、楽しめる環境の充実を図ります。

具体的には、まちなかで音楽にふれあう機会の充実、ダンスに取り組む子どもたちのあこがれの舞台となるダンスフェスティバルの開催、プロ野球「横浜 DeNA ベイスターズ総合練習場」の設置を契機とした「追浜地域のスポーツを核としたまちづくり」、プロサッカー「横浜 F・マリノス」の練習場の誘致や世界最高峰の大会であるウインドサーフィンワールドカップの継続開催など、こうした市民が楽しめる、話題性のある取り組みを進め、市内外からの集客を生み、域内・域外の消費拡大につなげることで、市内経済の活性化を図ります。

**○数値目標**

項目	基準値	実績値 (2018年)	実績値 (2019年)	目標値 (2021年[度])
<b>観光客数</b> 日帰り観光客数と宿泊観光客数の合計	825万人 (2016年)	857万人	875万人	950万人
<b>観光客消費額</b> 神奈川県観光客消費動向等調査における、三浦半島(鎌倉地区以外)の宿泊客および日帰り客の平均消費単価を、観光客数に乗じた額	588億円 (2016年度)	452億円	444億円	595億円

## ○令和2年度予算の重点投資（主な最重点施策）

---

### （1）観光立市の推進

#### ①（拡）観光立市の推進 14,279千円

【文化スポーツ観光部企画課、観光課】

観光客のニーズに合った主要な地域資源を積極的に活用し、観光消費額の拡大を図ります。

また、観光政策の実効性確保のために観光振興推進委員会を開催し、その意見を踏まえ、必要に応じて観光立市推進基本計画の見直しを行います。

さらに、海に囲まれた本市の特性を生かし、マリンスポーツの振興事業に取り組みます。

○ 観光振興推進委員会の開催

○ 訪日外国人受入環境の向上

・外国人観光客向けガイドブックの作成、英語版フェイスブックによる情報発信

（新）○ 観光客の動向を把握するための観光マーケティング調査の実施

○ よこすかポートマーケットリニューアルに向けた調整

・令和3年（2021年）春のリニューアルオープンに向けた、（一財）シティサポートよこすかや運営事業者との調整

②（拡）集客プロモーションの推進 70,340千円

【文化スポーツ観光部観光課】

本市の地域資源を戦略的にプロモーションし、地域経済の活性化を図るため、「横須賀集客促進実行委員会」（京浜急行電鉄（株）、横須賀商工会議所、横須賀市）による観光施策を実施します。

また、三浦半島をはじめとした県内各自治体や日本遺産に共同認定された旧軍港市と連携し、さらなる集客に向けたPRを実施します。

さらに、民間事業者と連携したアニメを活用した企画や e-sports の推進に取り組みます。

○ 本市のグルメを活用したPRの実施

○ インバウンド事業の推進

・多言語観光情報サイト「ガイドア」を活用した情報発信

（拡）○ アニメやゲームなどのサブカルチャーの活用

（新）○ e-sports の推進

・大会の開催、市内高校の部活動設立の支援

○ サイクルツーリズムの推進

○ 新たな地域資源の発掘・魅力向上に向けたコンサル委託

・地域資源のポテンシャルを活用した企画、提案

○ 「旧軍港市日本遺産活用推進協議会」での共同PRや集客に向けた連携事業の実施

・主な事業の実施状況

サブカルチャーの活用について

→今年度中止の方向

e-sports の推進について

→大会は、オンラインでの開催を予定。規模については検討中

→市内高校の部活動設立の支援は、昨年(2019年)から、学校法人三浦学院高等学校、湘南学院高等学校への支援開始。随時、展開予定

③（拡）セールスプロモーションの推進 28,335 千円

【文化スポーツ観光部観光課】

観光キャンペーンや旅行事業者、メディアなどへのセールスを行い、本市の魅力を発信し、来訪や市内周遊を促進します。

（拡）○ 観光客に対する利便性の向上

- ・民間事業者が三笠栈橋の近接地に設置する（仮称）三笠ターミナル内に、新たに観光案内所を開設

（拡）○ ツアーセールスの推進

- ・団体ツアーのための旅行事業者などへのセールス活動の実施

（新）・横須賀と北九州間の新規フェリー航路就航を見据えたツアー造成の促進

○ メディアセールスの推進

- ・テレビ・雑誌などのメディアを活用したPRのためのセールス活動や撮影支援の実施、取材・番組制作に対する動画などの素材の提供

## (2) 歴史遺産の活用促進

### ① (拡) 浦賀奉行所開設 300 周年記念事業の実施 60,473 千円

【文化スポーツ観光部企画課、文化振興課、観光課、市長室（渉外部）国際交流課、市民部浦賀行政センター、教育委員会生涯学習課、美術館運営課、上下水道局総務課、下水道管渠課】

江戸時代中期から幕末まで、歴史的に重要な役割を果たした浦賀奉行所が、令和 2 年（2020 年）に開設 300 周年を迎えます。これを記念したイベントを実施し、浦賀とその周辺地域のにぎわいの創出を図ります。

また、浦賀奉行所が歩んだ功績や、浦賀に残る貴重な歴史遺産を広く周知するための取り組みを行います。

#### (新) ○ 記念イベントの実施

- ・浦賀ゆかりの帆船「日本丸」の一般公開
- ・浦賀ドックの産業遺産を活用したプロジェクションマッピング
- ・記念コンサートの開催
- ・マーチングプレビューの実施
- ・8mmフィルムを活用した地域映画の制作
- ・記念式典の開催
- ・浦賀の伝統芸能の披露
- ・記念シンポジウムの開催
- ・浦賀奉行所跡地の見学ツアーおよび地元イベントの実施
- ・京急貸切車両による広告
- ・民間船会社による浦賀港クルーズの実施

#### ○ 奉行所ゆかりの地との連携

#### (拡) ○ 浦賀奉行所跡遺構確認調査および調査報告ダイジェスト版の作成

#### (新) ○ デザインマンホール蓋の設置およびマンホールカードの発行

#### ○ 文人画家、長島雪操の展覧会の開催

#### (拡) ○ 浦賀奉行所開設 300 周年を記念した花火大会への助成

#### ○ 子ども向け歴史小冊子の制作・配布など

#### ・主な事業の実施状況

##### 8mmフィルムを活用した地域映画の製作について

→浦賀小学校 6 年生を中心に、8mmフィルムを活用した地域映画の製作を現在作成中。年度内に公開予定

② 浦賀奉行所跡地活用の検討 2,002 千円

【都市部まちなみ景観課（市街地整備推進課）】

平成 29 年（2017 年）12 月に住友重機械工業（株）から寄附を受けた浦賀奉行所跡地について、住重浦賀工場跡地の整備方針が決まるまでの間、暫定的な土地利用を行いながら、適切な維持管理を行います。また、浦賀奉行所開設 300 周年記念事業開催に伴い、必要な整備を行います。

③ 浦賀港周辺地区の活性化 3,705 千円

【都市部まちなみ景観課（市街地整備推進課）】

浦賀地域の活性化、交流人口の増加を目指し、浦賀港周辺の整備を見据えて、レンガドックを中心とした産業遺産の実験的活用イベントの開催と活動成果の蓄積、広報を行っていきます。

④（拡）史跡東京湾要塞跡の保存と活用 223,282 千円

【教育委員会生涯学習課】

史跡東京湾要塞跡（猿島砲台跡、千代ヶ崎砲台跡）を未来に継承していくための調査・整備を行います。

千代ヶ崎砲台跡については、令和 2 年度（2020 年度）中の一般公開を目指します。

○ 猿島砲台跡および千代ヶ崎砲台跡の調査

（拡）○ 千代ヶ崎砲台跡整備関連工事

（拡）○ 千代ヶ崎砲台跡一般公開用パンフレット作成

（拡）○ 猿島砲台跡危険樹木伐採

⑤（拡）走水低砲台跡の整備 23,500 千円 【環境政策部公園建設課】◆別添資料 7

近代化遺産を活用した観光の拠点とするため旗山崎公園を整備し、令和 2 年度（2020 年度）中の一般公開を目指します。

（拡）○ 園路補修工事

（拡）○ 管理棟新築工事

⑥（拡）貝山地下壕の整備 80,786 千円 【環境政策部公園建設課】◆別添資料 7

観光資源として、貝山地下壕を活用するために、地下壕が安全に公開できるよう整備を行い、令和 2 年度（2020 年度）中の一般公開を目指します。

（拡）○ 落石対策工事

（拡）○ 通信設備工事

（拡）○ 電気設備工事

⑦ (拡) 猿島公園の利活用の促進 5,539千円 【環境政策部公園管理課】

前年度に引き続き民間事業者主催の音楽イベントを共催事業として支援し、東京湾唯一の自然島というロケーションを利点とした猿島公園のさらなる利活用を進め、新たな魅力の発信とにぎわいを創出します。

また、新たに冬季期間（12月から2月まで）の平日を開園します。

○ 砂浜部においてサンセットから夜景の時間帯にあわせ、音楽ライブや軽食を提供

○ 夜間のイベント開催にかかる安全対策を実施

(拡) ○ 冬季期間（12月から2月まで）平日の開園を実施

### (3) スポーツを核としたまちづくり、スポーツによる集客促進

#### ① (拡) 久里浜1丁目地区における公園の再整備

(横浜F・マリノスの練習拠点の整備) 2,808,998 千円

【環境政策部公園建設課】

スポーツによるまちの再興や地域経済の活性化を図るため、久里浜1丁目地区における公園の再整備の一環として、横浜F・マリノスの練習拠点の整備を推進します。市民も利用できる天然芝フルピッチのグラウンドなどを整備し、令和4年(2022年)1月の一部供用開始を目指します。

また、「くりはまみんなの公園」の代替えとなる公園については、令和3年(2021年)7月の供用開始を目指し、整備を推進します。

(拡) ○ グラウンドほか公園の整備工事

(拡) ○ 公園の管理用建物ほか新築工事

(拡) ○ 代替公園の整備工事

#### ② アーバンスポーツを活用したまちづくりの推進 30,074 千円

【文化スポーツ観光部企画課】

若年層に人気があり、エンターテインメント性が高く、アメリカ発祥で横須賀のイメージにも合うBMXなどのアーバンスポーツによる地域活性化を目指し、「BMXフリースタイルジャパンカップ」の誘致を進めます。

○ BMXフリースタイルジャパンカップの誘致

③ (拡) 大規模スポーツ施設などの誘致 19,243 千円

【経営企画部企画調整課 (政策推進部政策推進課)、教育委員会保健体育課】

新たな民間投資を呼び込み本市の交流人口の拡大などを推進するため、大規模スポーツ施設の誘致および東京 2020 オリンピックにおけるイスラエル柔道チームの事前キャンプを受け入れ、振興・交流を図ります。

また、令和 2 年 (2020 年) はオリンピックイヤーであることから、自治体に配分されるオリンピックチケットの販売、本市の聖火リレーを盛り上げるためのイベントを実施します。

○ ナショナルトレーニングセンター拡充施設の誘致

(拡) ○ 東京 2020 オリンピックイスラエル柔道チームの事前キャンプ受け入れ

(新) ○ オリンピックチケットの販売

(新) ○ 学校向けオリンピック・パラリンピックチケットの購入、観戦

(新) ○ 聖火リレーの盛り上げ

④ (拡) 学会・スポーツ合宿の誘致 1,019 千円

【文化スポーツ観光部企画課】

学会の開催やスポーツ合宿について働きかけを行うとともに、運営を支援することで、学会・スポーツ合宿を誘致し、宿泊、飲食、観光による経済効果や市のブランドイメージの向上と発信を図ります。

○ 会場の優先予約、観光・宿泊施設の情報提供

○ 国際会議などの開催に係る経費の一部を助成

(新) ○ スポーツ合宿誘致のための助成制度の新設

⑤ (拡) 追浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進 312,243千円

【文化スポーツ観光部商業振興課、環境政策部公園建設課、上下水道局用地管理課】

横浜DeNAベイスターズ、京浜急行電鉄(株)との連携協定を活用した地域との取り組みや、追浜地域の商店街が行うスポーツを活用したイベント開催や雰囲気づくりなどの主体的な取り組みを支援し、追浜地域の集客を促進します。

また、横須賀スタジアムのリニューアルや鷹取川利用計画の検討を行うなど、利便性の向上を図ります。

(拡) ○ 横須賀スタジアム

・リニューアル構想の基本設計

(新)・照明設備の改修工事(LED化)

○ 追浜地域のスポーツを活用した商店街事業補助金

○ 鷹取川利用計画の検討

・追浜公園改修などに併せて集客効果を促進するため、追浜商店街裏側を流れる鷹取川の整備方法およびその後の土地利用方法を検討

⑥ (拡) マリンスポーツの振興 47,071千円

【文化スポーツ観光部企画課、観光課、スポーツ振興課】

津久井浜で開催している世界最高峰の大会であるウインドサーフィンワールドカップを引き続き開催し、街のにぎわいを創出します。

また、体験機会の創出やマリンスポーツのまちにふさわしい環境整備を進め、幅広い世代にマリンスポーツの普及を図ります。

○ ウインドサーフィンワールドカップの開催

○ 全日本ウインドサーフィンフリースタイル大会の開催

○ 大学などのウインドサーフィン部合宿の誘致

○ 市民スポーツ教室におけるウインドサーフィン教室の開催

○ スポーツフェスタにおけるウインドサーフィン体験の実施

○ (一財) シティサポートよこすかの協力によるウインドサーフィン&SUP体験会の開催

○ 地元観光協会によるマリンスポーツ体験会実施への助成

(新) ○ マリンスポーツ(レジャー)の普及および民間事業者と連携したSUP体験などの実施

・主な事業の実施状況

ウインドサーフィンワールドカップの開催について

→今年度中止

各種ウインドサーフィン教室等について

→実施に向けて検討中

⑦ はまゆう公園サッカーグラウンドの人工芝化 6,138 千円

【環境政策部公園建設課】

天候に左右されにくい全天候型グラウンドとして、人工芝化するための設計を実施します。

- 人工芝化の実施設計

## (4) 音楽・ダンスや芸術文化などエンターテインメントが持つ力を生かしたにぎわいづくり

### ① ヨコスカ街なかミュージックの推進 6,614千円

【文化スポーツ観光部企画課、商業振興課】

常に音楽にあふれた、ワクワクする街を目指し、街なかをステージとした音楽ライブを実施するとともに、常に音楽を奏でることができる場所の設置に向けて取り組めます。

- ヨコスカ街なかミュージックライブの実施
- ヨコスカ街なかミュージック情報の発信
- 常に音楽が演奏できる場所の設置に向けた検討

・主な事業の実施状況  
→今後、社会情勢を考慮しながらできる方法を検討中

### ② (拡) アートによるにぎわいづくり 11,115千円

【文化スポーツ観光部企画課、文化振興課】

歴史遺産の活用や夜をテーマとしたアートイベントを実施し、街の活性化を図るとともに、既存の市民文化祭に参加型のプログラムを取り入れ、市民が気軽にアートに触れ、興味をもった市民が積極的に参加するきっかけを創出します。

- 浦賀ドックの産業遺産を活用したプロジェクションマッピング
- 市民文化祭における参加型プログラムの実施
- (新) ○ 市内のアートコンテンツの一元的な発信

・官民によるコンテンツを集約したリーフレットの制作・配布

・主な事業の実施状況  
→プロジェクションマッピングについては、今年度中止

### ③ 「猿島アートプロジェクト」の開催 31,719千円

【文化スポーツ観光部企画課 (政策推進部都市魅力創造発進課)】

東京湾唯一の自然島・猿島を舞台としたアートプロジェクトを、民間事業者と連携して実施します。

街の明かりや音から切り離された特異な空間をいかした猿島ならではのアートプロジェクトの実施により、エンターテインメントの力でワクワクする機会を提供します。

- 「猿島アートプロジェクト」の実施

・主な事業の実施状況  
→「猿島アートプロジェクト」は、今年度中止

④「横須賀ダンス・盛り上げプロジェクト」の推進 1,500 千円

【文化スポーツ観光部企画課（政策推進部都市魅力創造発進課）】

日頃ダンスに取り組む子どもたちを中心に、街なかでパフォーマンスを行うなど、ダンスの力でワクワクする機会を提供します。

- 市内各イベントでの横須賀オリジナルダンスなどのダンスパフォーマンスの実施

・主な事業の実施状況

→市内各イベントではなく、学校単位での利用促進を応援する方向

⑤（新）福祉と音楽のコラボレーション 104 千円 【福祉部障害福祉課】

障害者雇用で働く障害者および地域で日中活動に通う障害者がインストラクターの指導に沿ってリズムをとり、ダンスに取り組みます。

（一財）シティサポートよこすかの協力により、「ヨコスカ街なかミュージック」の一環として、流行の曲に合わせてリズムカルに楽しく体を動かし自己表現することで、福祉とミュージックのコラボレーションを図ります。

- リズムトレーニング教室の対象者
  - ・ 障害者雇用で就労している障害者
  - ・ 生活介護に通う障害者

## (5) 横須賀の海が感じられる場所での新たなにぎわいづくり

### ① (拡) 長井海の手公園 (ソレイユの丘) のリニューアル 40,646 千円

◆別添資料8【環境政策部公園建設課】

西海岸の活性化に向けた取り組みとして、長井海の手公園 (ソレイユの丘) の隣接地を活用し、「官民連携型基盤整備手法 (Park-PFI 等)」により地域資源を生かした交流拠点機能の創出や拡充を図ります。

令和2年度 (2020年度) は、事業者公募を開始し、事業者の選定と基本協定の締結を行います。また、老朽化に伴う既存施設の改修工事を実施します。

- (拡) ○ 長井海の手公園等交流拠点機能拡充事業のアドバイザー業務
- 芝そりゲレンデの改修工事

### ② 1万メートルプロムナードの活性化 25,638 千円

【経営企画部企画調整課 (政策推進部政策推進課)、土木部道路建設課】

1万メートルプロムナードを楽しむ人を増やすために、市民や民間事業者とともにさまざまな仕掛けづくりを行い、横須賀の象徴となる道になるよう、活性化を図ります。

また、「よこすか海岸通り」(平成町) の歩道部分において、歩行者の安全で快適な歩行者空間の整備を実施します。

- 1万メートルプロムナード協議会の開催
- 新たな賑わいを創出するための取り組みの実施
- 歩行空間改修の実施